大学発イノベーション分科会セッション

◆ 知財マネジメント人材のための経営学 ◆

【概　要】

本セッションは、最新の経営学の成果を知ることを通じて、知財を「守る」から「攻める」へと転換するための視座となる理論と実践的ヒントを提供することを目的とする。経営学は「人・組織・資源・環境」の相互作用を体系的に捉える学問であり、VUCA 時代の課題解決に不可欠である。経済学、心理学、社会学などとも接続することで、より広い視野で問題を捉えられるようになり、長期的な視点で意思決定する力を養うことが期待できる。

井上氏には「エコシステム」についてご講演いただく。エコシステムという用語は、ビジネスの文脈でニュース、新聞等でよく使われるようになった。「地域イノベーション・エコシステム」「イノベーション・エコシステム」など政策や公的プロジェクトでも使われている。我々は、それら場面場面で異なる意味でエコシステムという用語が使用されていることに注意しなければならない。実際にエコシステムを実現するためには、まず「エコシステムとはどのようなものか」を体系立てて理解することが重要である。

白川氏には「先見的イノベーションガバナンス（AIG）」についてご講演いただく。AIG とは「未来の不確実性に備え、政策や組織運営において柔軟かつ創造的に対応するためのアプローチ」であり、「未来洞察に基づく政策形成」、「多様な主体の参加」、「予測・実験・学習のサイクル」という特徴を持つ。新興技術の重要なトレンドやそれらの社会的影響を把握し速やかに対応できる能力を習得し、体制を構築する必要がある知財マネジメント人材にとっては大きな示唆を持つであろう。

【講演者】

原田　隆（オーガナイザー）

東京科学大学 アントレプレナーシップ教育機構 特任教授。独立行政法人、国立大学にて産学連携コーディネーターに従事。2017 年 6 月より、東京工業大学（現：東京科学大学）URA（2020 年に主任 URA に昇進）。2025 年 11 月より現職。

井上　祐樹

東京科学大学工学院　経営工学系、及び環境・社会理工学院　技術経営専門職学位課程 准教授。博士（技術経営）。専門はイノベーション論、経営戦略論。産業技術総合研究所　特別研究員、広島大学大学院社会科学研究科　助教、法政大学経済学部　准教授、東京工業大学工学院 准教授等を経て現職。

白川　展之

新潟大学 工学部 工学科 協創経営プログラム 准教授。博士（政策・メディア）。国・地方の行政に従事。2020 年 10 月より現職。専門は技術経営論、イノベーション論、人文社会・図書館情報学。研究対象は高等教育、地域経済、社会起業など社会イノベーションとエコシステム。